

1/27(月) の発表



報道発表資料の配付日時

1/27(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 ( ) 時 分～	発表場所	
概 要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの)</p> <p>帯広保健所                      小学校                      20名                      ノロウイルス</p>		
参 考			

報道 (取材) に当たっての お 願 い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布 同時レク	(場所)	帯広保健所

担 当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当: 角)</p> <p>電話                      (代 表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
--------------	--	--	--

# 感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年(2020年)1月27日(月) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)1月24日(金)、帯広保健所管内の小学校において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

## 記

### 1 発生の探知

令和2年(2020年)1月22日(水)に、帯広保健所管内の小学校から、複数の児童及び職員がおう吐、吐き気、腹痛等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

### 2 発生の概要

帯広保健所管内の小学校の児童17名及び職員3名の計20名が、1月19日(日)から1月23日(木)にかけて、おう吐、吐き気、腹痛等の症状を呈し、うち11名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院したものはいない。)

### 3 現在の状況

1月27日(月)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

### 4 経過

1月19日(日)～1月23日(木)

おう吐、吐き気、腹痛等の有症者発生

1月22日(水)

小学校から保健所に通報

1月21日(火)～1月24日(金)

医療機関及び保健所において、有症者のうち4名を検査した結果、4名全員からノロウイルスを確認

### 5 感染経路

現在調査中

### 6 対応

帯広保健所では、当該小学校に対し、児童及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

### 7 その他

この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

## ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

### 【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況

1月27日(月)現在】

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数(件)	220	151	168	190	188	148	146	10
有症者数(人)	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	190

\*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

\*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)